

宮地獄

みやじだけ

令和5年
1月

110号

miyajidake / 令和5年.1月 ▶ 8月



宮地獄神社 御宮

宮地獄神社

〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1
Tel : 0940(52)0016 Fax : 0940(52)1020

みやじだけ 検索
www.miyajidake.or.jp



【新春のごあいさつ】



大注連縄と寒緋桜

令和五年、皇室の御繁栄と皆々様の弥栄を衷心よりご祈念申し上げます。

さて、我が国で令和二年横浜港に寄港したダイヤモンドプリンセス号の集団感染に端を発した新型コロナウイルス感染症。最近では死に至る病との恐怖も無くなり、ウイルスとの共生にも慣れて参りました。まさにコロナショックからの立ち直り中と言えるのかも知れません。皇紀二六八三年の歴史を誇る我が国ですが、その中でも近代の大東亜戦争後、経済の順調な回復ぶりを見せていたもののオイルショックが起こったり、バブル経済の破綻やリーマンショック、色んなマイナスイメージな出来事を経験しながらも、今日の発展を享受させてもらっている事は本当に有難い事です。

そんな日本ですが、あと三十年もすると人口は一億人を割ると予測されており、その後も減少傾向で百年後には五千万人に成るのではとの予測もあります。

歴史を振り返り五千万人の日本の人口はと言うと江戸時代から明治時代への文明開化の頃ですから、人口の増減も繰り返されるようです。

繰り返されるとは再生する事です。再生するとは新しく生まれ変わる事に通じ、生まれ変われば若返るのです。つまりそれは常若なのです。

神道が日本文化の原点に有る限り、人口が減少しようと国難に見舞われようと、この国は常に進歩し続けるのだと確信します。

宮司

浄見 譲

第一回・宮地嶽石室古墳

Stone chamber and National treasure
石室
と
国宝
National treasure



宮地嶽古墳とは？

宮地嶽中腹の奥之宮三番社・不動神社。日本最大級の巨石古墳が発見されたのは、二八〇年以上前のことです。
この石室は、六世紀に建立されたものです。古墳からはおよそ三百点の至宝が発見され、そのうち馬具・刀装具、冠など二十数点は国宝に指定されています。

宮地嶽と阿曇族

北九州から唐津に続く白砂青松の佇まい、そんな一か所に宮地嶽があります。その松の並木は北九州に近い遠賀の海岸から神湊、津屋崎、磐井の地「古賀」、志賀海神社の三苦海岸、那の津、虹の松原へと続きます。中でも相の島や志賀島は玄武岩で出来たアズミの島と言われています。先般、古賀の船原遺跡から出土した品々は宮地嶽古墳の品々に酷似している、との報告もありました。古賀は糟屋の屯倉のため当然、磐井となり、磐井が中央政権に敗れて、その子の葛子が屯倉を差し出したとの記録もあります。この糟屋の磐井は阿曇の末裔です。阿曇の末裔が設けた遺跡の埋蔵物は宮地嶽古墳と酷似していることから、宮地嶽古墳の主は阿曇の一族、中でも特に力を持った人物に相違ありません。
宮地嶽古墳からは遠くペルシャに繋がるデザインが施された鎧も出土しており、国宝指定された物が二十点も発掘され、地下の正倉院とも別称されています。
近年の調査により、宮地嶽古墳の大岩石は津屋崎や神湊海岸の玄武岩とは異なり、阿曇一族の地、志賀海神社が祀られる志賀島やその隣の相の島の玄武岩と同質であるこ



石室の立地と内部

昭和九年、不動神社社務所の建設の際、古墳の外側の地面から再埋納された状態で発見された出土品は、その多くが国宝に指定されています。

墳丘は南北二十七メートル、東西三十四メートル前後の平面楕円形をしています。周囲には東西に丘陵が伸び、更に南側に

は谷(禊池)、更に南には東西方向の丘陵が横たわる地形となっておりま。

この地形は七世紀の大王級の古墳の立地とも共通しており、当時この宮地嶽の地に存在した権力者が埋葬されていたと考えられています。

宮地嶽古墳の石材

宮地嶽古墳の巨石の一部には玄武岩が用いられていますが、その材質は宮地嶽対岸の相の島の玄武岩と同じです。

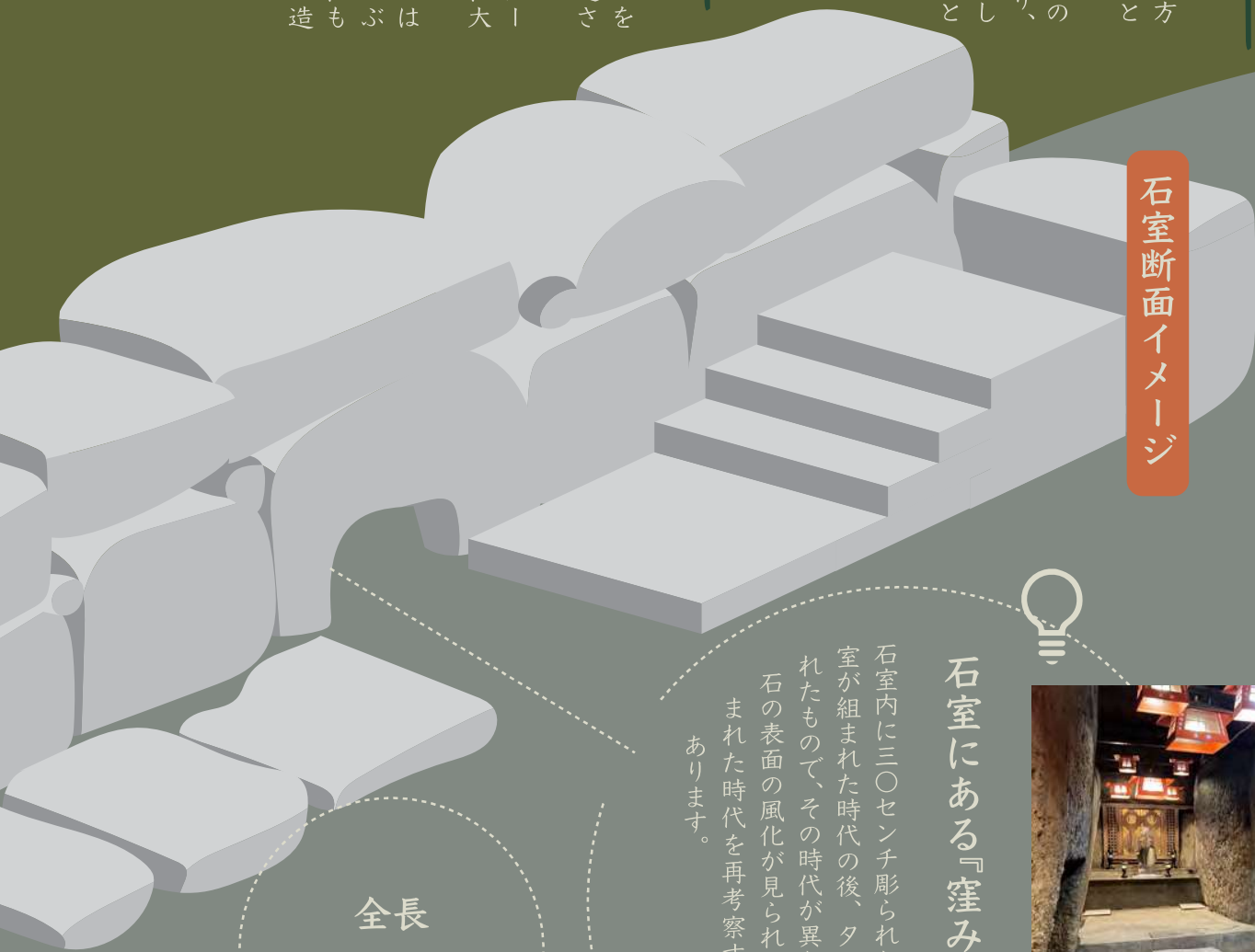
その他大半を占める礫岩も相の島のものと同じ特徴があり、宮地嶽古墳は宮地嶽対岸の相の島より運ばれてきた石材によって作り上げられているのです。

宮地嶽古墳内部は巨大な石をいくつも積み上げられ築造されています。

全長は二三・五〜二四・〇メートルあり、全国では二番目に大きな石室古墳です。

石室内の壁面のほとんどには重さ数トン〜数十トンに及ぶ巨大な一枚岩を立て、天井にも同様の巨石を使用している造りとなっています。

石室断面イメージ



石室にある『窪み』は？

石室内に三〇センチ彫られた窪みは石室が組み立てた時代の後、タガネで彫られたもので、その時代が異なる所や岩石の表面の風化が見られ、石室が組み立てた時代を再考察する必要があります。

全長
23.5~24.0m



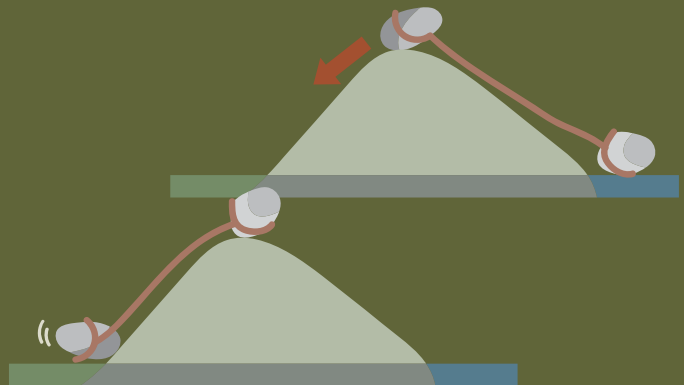


石はどうやって運ばれた？



これらの石材は一体どのようにして、現在の場所まで運ばれたのでしょうか。当時の海岸線は現在のお社のすぐ下にあります。相島の巨石は船により運ばれ、海岸まで荷揚げされました。荷揚げされた石にロープを括り付けます。そして宮地山を跨ぐように、その反対側から同じ重さに匹敵する石、もしくは小さな石を詰め込んだ麻袋などを結びつけます。その石を山裾へ下ろせば、まるで巨大なエレベーターのように、海岸の石を現在の場所へ転がし上げていたのです。

この方法はエジプトのピラミッドを作る方法と同じものではないかと考えられています。



参考文献：大野城市市制 50 周年記念特別展図録
『よみがえる黄金の宝』 令和 4 年



不動神社御開口

1月28日(土) 初不動祭
2月28日(火) 春季大祭《ぜんざい祭》
7月28日(金) 夏季大祭



石の重さ
約 25~40t



モマ玉と『玉換祭』

モマ玉と『玉換祭』

信仰深い正直者が宮地嶽の山中で道に迷い途方に暮れていた時、モマ(ふくろう)に導かれ金の玉を得ました。この玉をお祀りしたところ、たいそう商売が成功したという故事から始まった玉換祭。

モマ玉(大きな飴玉)を受け、金の玉・銀の玉などの縁起物・豪華景品がある抽選会が斎行されます。



限定記念御朱印

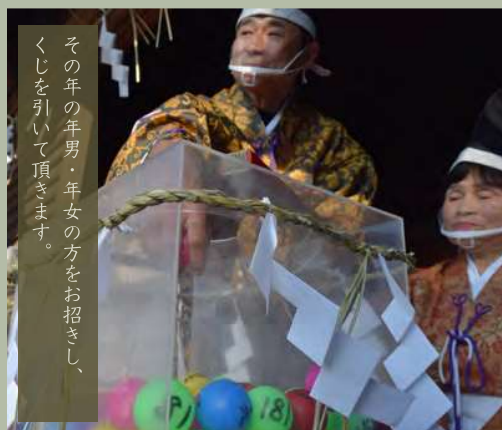
玉換祭

1月7日(土)

玉売出 12時
抽選会 15時



一等は黄金に輝く「金の玉」
その他にも熊手や御神酒などの縁起物が当たります。



その年の年男・年女の方をお招きし、くじを引いて頂きます。



くじ付きモマ玉を内境内南授与所にてお受けいただけます。

節分祭

せつぶんさい

厄除 招福

2/28(土) 1/29(日)
2/29(金)

節分祭福くじ

厄除招福を願い特別奉製しました福豆・節分祭縁起物等を一月中旬より授与しております。

五百円につき一回、氏子・崇敬者の方々のご協賛により頂きました旅行や電化製品など豪華景品が当たる「福くじ」をお受けいただけます。それをもって景品所へお越しください。

福豆まき神事

節分といえば「豆まき」ですが、これは厄除け神事そのもので、「豆」は「魔滅」(魔を滅する)に由来しており、「豆まき」は邪気を祓うための神事なのです。豆まきの神事は室町時代のころから行われており、現在も大切な季節の神事として家庭に息づいています。当社でも「邪気を祓う神事」として、節分祭では厄年の方や年男・年女が袴という装束を身に着け、「福はうち、鬼はそと」と福豆(福くじ入り)をまきます。





株式会社
ビジネス・フクハイサービス
代表取締役
千々岩 照晃 様

出社すると神棚へ向かい、二拝二拍手一拝、そして一日が始まります。

私が代表を務めております株式会社ビジネス・フクハイサービスは創業六十年になります。創業者の先代から今日まで約五十年に亘り宮地嶽神社様へ参拝させて頂いております。

私にとって毎月の参拝・お祓いは悪い運氣を全てリセットしてパワーを頂く、神聖で厳かな時間です。神社様の境内は春には桜が咲き、初夏には菖蒲に囲まれるのも楽しみです。

そして宮司様の有難いお話をお聞きするのも貴重な体験です。新年に聞かせて頂く『一年を占う』それは、その年の私の指針にもなります。

宮地嶽神社様の主祭神である息長足比売命(神功皇后)は、約一七〇〇年前の渡韓に際し宮地嶽山頂にて開運祈願された『何事にも打ち勝つ開運の神』です。

新型コロナウイルスの影響を受けたわが社ですが、宮地嶽神社様のご加護を頂き以前に増して道が開けております。

今日も二拝二拍手一拝で一日が始まります。

令和五年

新春から夏

歳時記

1月

- ・ 1日(日) 歳旦祭
- ・ 3日(火) 元始祭
- ・ 7日(土) 玉換祭
- ・ 28日(土) 初不動祭【奥之宮】
- ・ 28日(土)・29日(日) 厄除招福節分祭

2月

- ・ 2日(木)・3日(金) 厄除招福節分祭
- ・ 5日(日) 稻荷神社初午大祭
- ・ 《招福だんご祭》【奥之宮】
- ・ 11日(土・祝) 紀元祭・護摩焚祈禱祭
- ・ 15日(水)～27日(月) 夕陽のまつり
- ・ 17日(金) 祈年祭
- ・ 23日(木・祝) 天長祭
- ・ 28日(火) 不動神社春季大祭

《ぜんざい祭》【奥之宮】

3月

- ・ 3日(金) 流し雛神事



護摩焚祈禱祭



菖蒲まつり



恋の宮大祭



大夏越祭

4月

- ・ 1日(土)～30日(日) 花絢爛・春まつり
- ・ 4日(火)～6日(木) 春季大祭

5月

- ・ 3日(水・祝) 薬師神社大祭【葉草祭】【奥之宮】
- ・ 5月27日(土)～6月11日(日) 菖蒲まつり
- ・ 31日(水) 江戸菖蒲初刈り神事

6月

- ・ 5月27日(土)～6月11日(日) 菖蒲まつり
- ・ 30日(金) 水無月大祓式

7月

- ・ 7月7日(金)～8月7日(月) 恋の宮大祭【七夕祈願まつり】【奥之宮】
- ・ 28日(金) 不動神社夏季大祭【奥之宮】
- ・ 28日(金) 水神社大祭【そうめん流し】【奥之宮】

8月

- ・ 1日(火) 大夏越祭【茅の輪くぐり神事】
- ・ 7月7日(金)～8月7日(月) 恋の宮大祭【七夕祈願まつり】【奥之宮】
- ・ 15日(火) 万地蔵尊大祭【奥之宮】

ライブイベント

● 神前結婚式

当社では、日本一の大注連縄が掲げられた拝殿にて雅楽の音色の中、厳かに挙式を執り行います。また、夕陽が神社の参道を照らす「光の道」や、桜・菖蒲・紅葉など四季折々の自然の美しさに包まれた境内での挙式を執り行っております。

● 安産祈願

戌の日に安産の参拝をされますが、犬は多産で安産です。その様な俗信から戌の日が重用されます。また、大安を選ばれますが、当社ではいつでもご参拝にお越しいただき、ご祈願をお申込み賜ります。

【令和五年前半・戌の日】

1月4日・16日・28日／2月9日・21日
3月5日・17日・29日／4月10日・22日
5月4日・16日・28日／6月9日・21日
7月3日・15日・27日／8月8日・20日

当社は全国に鎮座する宮地嶽神社の総本宮で、当大神様は『何事にも打ち勝つ開運の神』として篤い信仰を頂いています。

● 初宮参り

男のお子様三十一日目、女のお子様三十三日目を初宮参りと称し子どもを授かった御礼と今後の無事なる成長を祈りご参拝されます。また、百日目に初宮詣をされる信仰もあります。お初食も併せご祈願承っております。

● 七五三

数え年、三歳五歳七歳のお子様が一十一月十五日に神様にお参りいただくのが本義です。古より七歳までは神様からお預かりした命として子を育て、七五三が終わって初めて我が子として生活を共にするのが習わしで、今では一年中いつでも承っております。

